



「フードバンクしばた」は、令和6年度、設立9年目の新たな年を迎えます。

「フードバンクしばた」を支えてくださる皆様に、新年度最初の「便り」を感謝を込めて活動報告書とともにお届けいたします。

ここ2年間、新規の事業には取り組んでまいりませんでした。新年度から「産前産後ケア」事業に取り組むことにいたしました。

● 5月から「産前産後ケア」事業をスタート

お産の不安、産後鬱、核家族化が進んだ現在では非常に深刻な問題です。それらを少しでも解消し、お産の喜びを知っていただきたいと、産前産後のママたちは誰でも利用できる「産前産後ケア」事業を5月から取り組むことにいたしました。

ベットを5つ置くことができる部屋数があり、ママさんたちが集える広いリビングがある比較的大きな空き家を探しておりましたが、幸いのことに当会の事務所の隣の家を借りることができました。また、経験豊かで優しく素敵なボランティアスタッフにも恵まれ、スタートすることができるようになりました。

産後のママたちの一番のケアは、同じ産後のママたちとお話ができることなのだそうです。そして、育児などなんでも気軽に相談できる、ゆっくりお風呂に入れる（入浴中、赤ちゃんはスタッフが面倒みる）、なにも心配なく昼寝ができる、スタッフが作る美味しい家庭料理も提供、それも何回利用しても無料で。

● いただいた水墨画などをチャリティ販売し、改修費用に

スタートするためには、浴槽や沐浴できる所の改修などの費用がかかります。

この家の元所有者は水墨画家で、数多く受賞され、家に多くの作品を残してお亡くなりになりました。今年に入ってお亡くなりになった奥様も水墨画をお描きになり、またお茶の先生でもあり、お茶の道具もたくさんありました。ありがたいことに、この家をお借りするにあたり、それらをいただけることになり、改修費用を捻出するため、チャリティ販売をさせていただくことにいたしました。

作品はどれも素晴らしいもので、家に1枚は飾っておきたいものばかりです。大作も多くあります。また、たくさんの茶道具もあります。どうぞこれらを購入して、「フードバンクしばた」を、「産前産後ケア」事業を応援していただきたくお願い申し上げます。

産前産後ケア ゆりかご
令和6年5月1日 開設

ゆりかご ~産前産後ケア~

大切な子育ての時間をもっと豊かに。
産前産後のお母さんと赤ちゃんの【ここからた】のサポートをします。

【対象者】	【開放日】
産前産後のお母さん お母さん 1歳未満のお子さん	毎週 月曜日・水曜日 第1・3日曜日
【時間】	
10:00 ~ 15:00	

赤ちゃんは、スタッフにお任せ下さい！
お母さんはリラックスしてお休みできます。

ご利用について

- 無料で利用できます。（昼食、おやつ付き）
- 赤ちゃんのミルク、離乳食はご持参ください。
- お母さんがゆっくり休めるスペースを用意してあります。
- お母さんが休んでいるとき、赤ちゃんはスタッフがお世話をします。
- 子育てなど様々な相談もお受けします。
- 赤ちゃんの沐浴が出来ます。
- ～スタッフ一同、お待ちしております！～

ゆりかごは、ここ！

新潟県新発田市本町3-3-4
957-0056 (フードバンクしばた線)
ゆりかご専用ダイヤル 070-4498-4325

● 県内、フードバンクの配布する食糧不足が深刻

新潟県内には20を超えるフードバンクがあります。そのほとんどが、今配布する食糧不足が深刻です。特にお米が不足しております。すでに3月配布できるお米が無いというところが多くあります。

先日、新潟日報さんに取材していただき、この窮状を訴えてもらったのですが、いまのところそれほど効果はなかったようです。

「フードバンクしばた」は、昨年10月にいつも支援してくださる人から「必ず米が不足するので今のうちから確保しておいた方がいい」とアドバイスをいただき、確保に努めた結果、6月までは何とかしのげるのではないかと考えております。しかし、7月、8月には確実に不足するので、今から確保に努めておかないと大変なことになると考えております。

最近、市役所社会福祉課からの食糧支援依頼の件数が増えてきておりますし、実際毎年少しずつではありますが、支援を求めてくる人は増え続けてきております。

2年ほど前までは、配布する食糧を購入しなければならないほど不足はしておりませんでした。その後毎年購入しております。令和5年度は、補助金も多くありましたことから、前年度と比較しても倍以上の金額を使っております。

それは、このままでいきますと、令和6年度はもっと不足するのではないかと危惧しているところです。

● 今年度最大の課題は、配布する食糧確保です

有難いことに、昨年度に新しく配布する食糧を寄付してくださる人や企業が増えました。わざわざ私共のために、家庭菜園で野菜をつくり、届けてくださる人、ある企業の社員が集めて届けてくださったり、本当に感謝感謝の日々でした。しかし、それでも不足することは確実に、食糧確保が今後の大きな課題になります。もっと、確保できる仕組みを考えるとや営業もしなければならないと考えております。

なにとぞ、皆様からも呼びかけていただきたくお願い申し上げます。どこへでも、いただきにまいります。

フードバンクしばた

〒957-0054 新発田市本町3-3-3

TEL : 0254-20-8666 / FAX : 0254-28-7666

携帯 : 090-3047-8732 (土田)

URL : <https://foodbank-shibata.org>

